

# 地域医療連携室ニュース 第54号

2015年7月

## 基本理念

～創意に富み 思いやりのある  
信頼される病院をめざして～



## 平成27年度市民公開講座

～これだけは知っておこう 病気・治療の豆知識40分講演～

院内東館  
2F 講堂

平成25年度より始めました市民公開講座は、5月の講演で節目の30回目の開催となりました。講演内容は、耳鼻いんこう科の中川副部長による「めまいの診断とリハビリテーション」で、参加人数56名とたいへん盛況なものとなりました。次回は「血液病の最新治療」をテーマに、血液内科副部長の大塚医師による講演となります。

### § めまいの診断とリハビリテーション §

耳鼻いんこう科 中川副部長



開催日

5月27日(水)

参加人数

56名

## 市民公開講座 講演一覧

|             |                                                   |            |
|-------------|---------------------------------------------------|------------|
| 7/15<br>(水) | 血液内科 大塚副部長 13:30～<br>「血液病の最新治療 ～新規薬剤で大きく変わる血液診療～」 | 東館2階<br>講堂 |
| 8/13<br>(木) | 整形外科 蔡副部長 13:30～<br>「放っておくと危ない指のしびれって？」           | 東館2階<br>講堂 |
| 9/16<br>(水) | 消化器内科 福田主任部長 13:30～<br>「C型肝炎の新しい治療」               | 東館2階<br>講堂 |

どうぞよろしく  
お願い申し上げます。



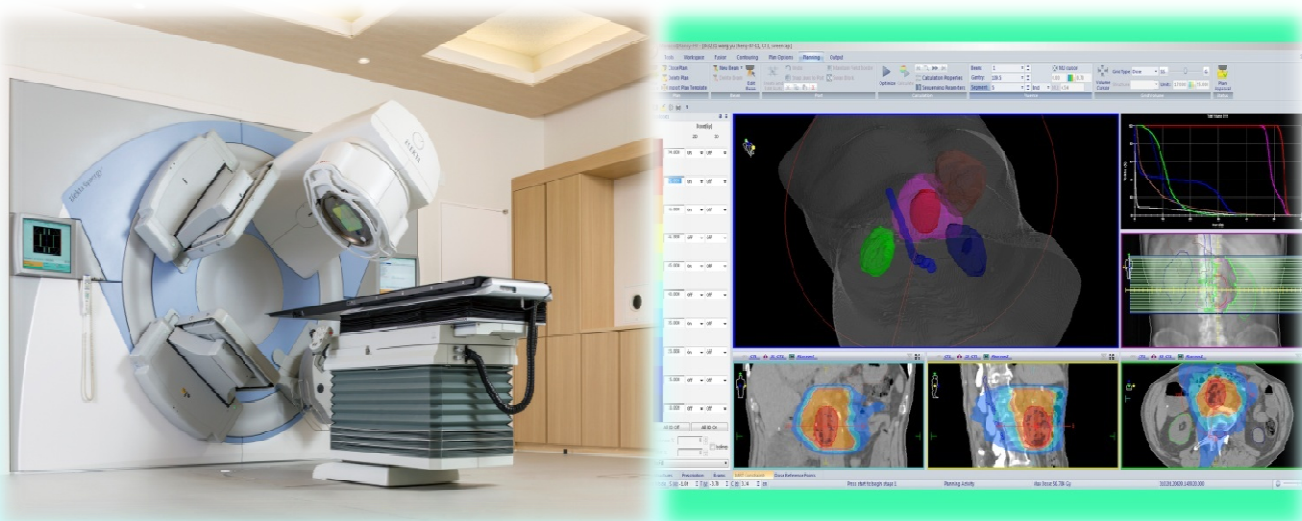
→裏面へ続く

# 放射線治療装置（リニアック）の更新

- 病院新築移転より１７年間稼働している放射線治療装置（リニアック）が、今年度いよいよ更新を迎えます。これまでの通常の放射線照射に加えて、IMRT（強度変調放射線治療）や定位照射などの高精度放射線治療にも対応できる機能をもった装置に更新されます。
- 高精度な照射技術の提供を見据えて、スタッフの確保などの体制強化が重要になります。大阪大学医学部附属病院の放射線治療科から応援医師が週３回の診察枠で担当予定です。
- ８月から翌年３月までの工事期間中、放射線治療の適応患者様には他施設をご紹介させていただきます。ご不便をお掛けしますがご理解ください。

## 放射線治療って、どんなことをするの？

放射線治療は、外科療法や化学療法と並ぶがん治療の３本柱のひとつであり、放射線の細胞分裂を止める作用により腫瘍を縮小させます。当院では「体外照射」という方法で、体の外側から体内に向けて放射線照射を行います。放射線で切らずに治療しますので、体への負担が少ないメリットがあり、ご高齢の方や合併症があり手術が受けられない方でも治療できることが多くあります。照射を受ける患者様は１０～１５分間ベッドに寝ていただき、エックス線や電子線と呼ばれる放射線を数分間照射します。お体の周りのいろいろな角度から照射しますが、痛みや熱さはありません。今回の装置更新で、患者様の身体的負担がより少ない治療が可能になると考えています。



※写真は導入予定の新装置です

発行・編集：市立池田病院 地域医療連携室 事務局

問い合わせ：０７２-７５４-６３７９（代表） 発行日：平成 27 年 6 月 25 日